



うちどく



美里中学校区教育を考える会
紀美野町立美里中学校・育友会

R1.10.23
発行

家読のススメ NO. 4

朝晩、寒くなり冬に向けて衣替えをされたご家庭も多いと思います。本校では、10月25日の美中フェスティバルに向け、どの学年も練習に熱が入っています。ぜひ、当日も生徒達の発表の様子をご覧くださいますようお願い申し上げます。

さて、前回もお伝えいたしました通り、美中フェスティバルの翌日から「第2回家読強化週間」が始まります。美中フェスティバルに向けて精を出し、家に帰ってから虫の音を聞きながら少しずつ読み始めている方もいるかと思います。秋の夜長を、家読を通して読んだ本について交流することで、親子のコミュニケーションを深めましょう。テレビやゲーム、ネット、スマホを少し休んで「読書の秋」を家族で味わっていただきたいものです。まだ、読む本も決めていない人は裏面に学校に置いてあるお薦めの本を載せておきますので、ぜひ参考にしてください。

1年に3回の「家読強化週間」

2回目は、10月27日(日)～11月9日(土)の読書週間です。

家読ノート提出は11月11日(月)としています。

1回目と同様に無理のない範囲で、家読された感想やご意見、ご要望を「家読ノート」に書いてください。

「家読ノート」は、保健福祉課からいただいた「本との出会い」にファイルしていきますが、3回の強化週間だけでなく、継続して取り組まれるご家庭は、学校に用紙がありますので、申し出てください。前回たくさん書いたので用紙が足りなくなったという人も忘れず、申し出て下さい。

記録用紙(白色)…1冊につき1枚です

○感想記入用紙に読んだ本が何冊目か書けます。
感想記入用紙はどんどん増やしていけます。

日付も書いて下さい

何冊目か書いてね

家読記録用紙(表)

出版社名も書いてくれると助かります

家族で読んだ本の題名	
作者	冊目
出版社	登場人物の紹介

読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	
感想	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	
感想	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

家読記録用紙(裏)

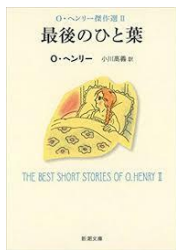
読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	
感想	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	
感想	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	
感想	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

お薦め書籍

学校で購入している、「屍人荘の殺人」や「蜜蜂と遠雷」は今年映画化されます。どちらも読み応えのある本です。他にも映画化された本がたくさん（「コーヒーが冷めないうちに」「羊と鋼の森」「君の膵臓をたべたい」など）本棚にあるので、映画



は観たけれど本でも読みたい、という人は選んでみてはいいのではないのでしょうか。『中学生に読んでほしい30冊』のコーナーの棚の本もまだ読んでいないという人は手にとってもらいたいですね。最新刊ばかりではなく、「伊豆の踊子」「蜘蛛の糸」「あしながおじさん」「赤毛のアン」など有名な作品にチャレンジするのもよいでしょう。

また、11月14日に予定している「文化芸術による子供の育成事業【演劇】O・ヘンリー物語～最後の一葉」で上演される4作品のうち3作品は傑作選1・2・3に収録されているので、読んでおくと演劇がよく理解できます。しかも、一作品がとても短いので読みやすいので、家読の時間があまりない、という人にもいい選択だと思います。



ぜひ、みなさんにも本といい出会いをしてもらいたいと思います。

現在これらの本は、生徒が手に取りやすい場所ということで、生徒玄関横や3年教室前廊下の本棚に置いています。生徒の貸し出しは可能ですので、保護者の方で、読んでみたい、子どもに読ませたい、という本があれば生徒を通じて借りていただけたらと思います。

家庭の読書で育つ力 17の効果

平成28年度、紀美野町保健福祉課から『家庭の読書で育つ力 17の効果』を配布しました。

右のプリントを「本との出会い」ファイルに綴じているかと思います。この内容は、『平成28年度 家読フォーラム』で講師であるアンドリュー・デュアー先生がお話された内容をまとめたものです。家族で読書を楽しむことで、子どもの成長発達や社会性等において、大きな効果があると話してくださいました。

ぜひ、家読を継続していただき、右にあるような効果を感じていただけたらと思います。



家庭の読書で育つ力

17の効果

- 1 子どもの語彙が大幅に増える
- 2 言葉と読解力が発達する
- 3 学力が高まる
- 4 想像力と集中力が鍛えられる
- 5 性格が形成される
- 6 感情や感性が発達する
- 7 社会性が発達する
- 8 人の気持ちを読める共感性が成熟する
- 9 文脈理解力が鍛えられる
- 10 経験の拡張ができる
- 11 悩みを解消する力が身につく
- 12 進路のヒントが得られる
- 13 親などとの絆が深まる
- 14 時間を楽しく過ごせる
- 15 本を選ぶ力
- 16 最後まで読む根気
- 17 家族だけの顔を合わせる時間

よい語彙
ことばのあつまり
ことばの種類

文脈理解力
ぶんみゃく
文章のすじみちがわかる力

平成28年6月22日 平成28年度 家読フォーラム
講師 アンドリュー・デュアー氏
(東海学院大学総合福祉学科教授) より